

農林水産業関連

1 東京都の果実専門店でピタヤの魅力を紹介

9月10日に東京都の果実専門店「新宿高野」において、ピタヤ（ドラゴンフルーツ）のPR活動を実施し、一般参加者11人に対してピタヤの魅力を伝えた。

当日は、有機栽培の南大隅町産和紅茶と共にピタヤを使ったデザートなどを提供した。ピタヤについては、徳之島産と輸入品との違いや栽培特性の説明と、徳之島の自然環境などを紹介した。

近年、国産ピタヤの知名度が向上しており、農業普及課では今後も徳之島産ピタヤの魅力を発信し、さらなる知名度向上に努める。



2 省力化につながる畑かんの高度利用実演により、畑かん推進を図る

9月10日、天城町の畑かんマイスターのサトウキビほ場で、液肥混入器の設置実演会が開催された。本会は畑かんの高度利用を目的としており、農業者と関係機関の約15人が参加した。

実演した液肥混入器は、散水と同時に液肥を混入し、濃度を自動調整する仕組みであり、畑かんを活用した液肥散布による省力化が期待されることから、今後の現地調査により効果を確認する計画である。

また自給粗飼料でも実証予定であり、農業普及課では今後も継続して畑かん利用の推進を図っていく。